

(報道発表資料)

2016年4月12日
NTT西日本 岐阜支店

『「楠堂」メモリアルマンホール設置記念式典』の開催について ～ 先人の歴史と功績を後世に伝える ～

NTT 西日本岐阜支店(支店長:米田秀弥)は、岐阜市の発展に力を尽くされた先人の歴史が、教育文化を支える知の拠点と産業や生活を支える情報通信の拠点となった縁を後世に伝えていくことを目的に、2016年4月15日(金)に「楠堂」とクスノキをモチーフしたメモリアルマンホールの設置記念式典を開催します。

「楠堂」は岐阜県出身の金融業、大理石業、育英事業の三業を成し遂げられた故矢橋亮吉氏が明治37年に岐阜市八ツ寺町一丁目の住宅を購入し、書生薫陶の道場として建てられました。

昭和2年に矢橋氏の援助で岐阜簡易図書館分室が開設された後、岐阜市がその一部を譲り受け、昭和33年に岐阜市立図書館設立の場として活用され、平成27年に「みんなの森ぎふメディアコスモス」に移転するまで長く市民の教育文化の拠点となりました。

一方、戦後の日本経済復興に高まる電話需要へ対応するため旧電気通信省が矢橋氏からその土地の一部を譲り受け、昭和30年の電話局開局以降、情報通信を支える基盤となっています。

「楠堂」を象徴するクスノキは道路整備を機に電話局側の土地に属することとなりましたが、「楠堂」の元書生の皆様からの要請に応える形で樹は保全され、岐阜市は昭和47年度に保存樹として指定し、現在NTT西日本が保存に努めています。



概要は、下記のとおりです。

1. 開催日時

2016年4月15日(金) 14:00～15:00

2. 開催場所

NTT八ツ寺ビル(岐阜県岐阜市八ツ寺町1-15)

3. 主な出席予定者

- ・矢橋修太郎様(矢橋大理石株式会社代表取締役)
- ・岐阜市 : 細江茂光様(岐阜市長)、教育委員会教育長、他
- ・岐阜ロータリークラブ : 小野幸満様(会長) 、他会員
- ・米田秀弥(NTT西日本岐阜支店長)

※矢橋謝恩会の奨学生の一人である古田肇様(岐阜県知事)もご出席されます。

4. その他

メモリアルマンホールは記念式典終了後、NTT八ツ寺ビル北側道路(クスノキ前)に設置します。

以 上

ニュースリリースに記載されている内容は、報道発表時のものです。
最新の情報と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

<参考>

【当時の楠堂の入口】



【岐阜市指定保存樹 クスノキ】



メモリアルマンホール設置予定場所